

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2012年7月10日

No 295

発行者ELIC編集委員会谷口利男
108-0073 東京都港区三田3-2-20
Tel (03) 3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

NECのリストラを考えるシンポ



6月24日(日)午後、区立芝公園福祉会館にて「NECのリストラを考えるシンポジウム」が開催されました。当日は、会場いっぱいの約80人の参加者で熱気あふれる集会となりました。今まさに退職勧奨や強要を受けている方も9人参加しました。また、港区の地域の方も多く参加しました。

最初に桜美林大学・藤田実教授の「NECと電機産業の経営状況と今後」と題した講演がありました。電機産業の経営状況の推移などを数値で表し、電機産業と特にNECの問題点を浮き彫りにしました。

NECの職場報告では、個人面談による執拗な退職強要の実態とそれに対する反撃の状況がリアルに語られ、会場から「NECのやることはひどすぎる」などの声が出ました。

最後のパネルディスカッションでは、以上の2人に加えて、電機労働者懇談会・今井代表と電機・情報ユニオン・米田委員長がパネラーに加わり、「いかに人減らしリストラを跳ね返すか」について、この間の各地の闘いの経験などを踏まえて討論しました。そして「職場内での闘いと合わせて、産業別、そして地域からこの理不尽なNECの人減らしを許さない闘いを巻き起こすことが重要」と確認しました。

会社も退職募集期間(7/17~7/31正午)が迫り、焦って個人面談を6回、7回と執拗に行い、退職を強要しています。NEC&関連労働者ネットワークでは電機・情報ユニオンと共同しての労基署交渉を行っています。そして退職強要を受けている労働者の相談会を各地で計画し、退職強要を跳ね返していくことにしています。

今月号の紙面

- ① NECのリストラシンポを開催
- ② OKIデータの解決迫る行動
- ③ 三菱派遣切り裁判の解決迫る
東芝・NECの株主総会に参加
- ④ 日立労組本部要請で職場問題懇談
愛知・神奈川懇が年次総会開催
- ⑤ JMIU高見澤支部裁判で結審
三菱名古屋とパナ若狭の裁判報告
- ⑥ 私の自慢「緑のカーテン」西野さん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ 掲示板、ルネサスの大リストラ
閉鎖・売却の工場、集積回路